



台風シーズンを前に日ごろの備えを!

防災講演会

8月24日(土)、笠松中央公民館で、町と町自主防災会協議会が共催し、「事前の備えと事前の共助～地震編・水害編～」をテーマに防災講演会を開催しました。

講師にお招きした岐阜大学特任准教授 村岡 治道氏は、「災害発生後の危険な状態で動く『脱出』ではなく、早めの判断と行動で安全なうちに『避難』できるよう、いざという時の行動を平常時から想定しておく必要がある」、「防災訓練などの災害発生後を想定した訓練以上に、被害を最小限に抑えるための備えが重要である」と自助の必要性和日ごろ備えの重要性を強調されました。また、約200人の参加者は、ワークシートを使い水害時の避難にかかる時間を確認したほか、地震に備えた家具のレイアウトを作成するなど、防災について考える有意義な時間となりました。



熱心に耳を傾ける皆さん

スタジアムで感動を共に!



6年生メンバーがベアラーを務めました



後半戦の巻き返し「馬く」行きますように!

笠松町ホームタウンデー

8月25日、長良川競技場でFC岐阜対柏レイソルの試合が行われました。県民サポーターと共に試合の感動を分かち合うことを目指すFC岐阜では、各市町村の住民を無料で試合観戦に招待する日を設けており、この日は笠松町ホームタウンデーでした。

当日は、町内事業者の皆さんから協賛いただいた特産品などが当たる抽選会のほか、笠松競馬場によるミニチュアホースとのふれあい体験や地元グルメの販売などを行い、来場者に町の魅力を発信しました。キックオフ前セレモニーでは松枝サッカースポーツ少年団がフラッグベアラーとして選手の入場を先導し、古田町長からは両チームの選手へ笠松銘菓「蹄鉄クッキー」を贈呈しました。

残念ながら、J2首位の柏レイソルとの試合には敗れましたが、元イタリア代表のデル・ピエロ氏の来場もあり、今シーズン最多となる9,372人の観客を動員し、大いに盛り上がりました。

長寿のお祝い

9月5日に満100歳を迎えられた坂田 治子さんには、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝し、長寿者褒賞金を贈呈しました。町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝賀状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。

100歳おめでとうございます



坂田 治子さんと古田町長